

推薦入学試験について**○ 推薦入試制度の趣意**

本校の推薦入試は、「個性尊重」「自学自習」「自治自律」等の本校の教育理念を十分に理解して、意欲的に学習し、生き生きとした高校生活を送ることのできる生徒を受け入れていきたいと考え、特に以下のような受験生が応募してくれることを望んでいます。

- (1) 中学生時代に、全教科にしっかりと取り組み、生徒会や学校行事において活躍してきた生徒。
- (2) クラブ活動等で努力し、満足すべき成績をおさめた生徒。また、資格試験等で評価すべき結果を残すことができた生徒。
- (3) 中学生時代に特色ある豊かな経験をもつことのできた生徒。
- (4) 高校生活のあらゆる面において意欲をもち、かつ指導力を発揮できる生徒。

○ 集合 1月22日（金）午前8時40分**○ 試験 作文・グループ面接・個人面接****1. 作文（600字程度・60分）**

「入学後の抱負」「私の夢」といった題名で書く作文ではなく、小論文的な課題を出題する。

与えられた資料やデータを正確に読み取り、理解したうえで、課題に答える。

課題に沿った内容を論理的に表現する力を見る。例年、社会問題に関することを課題に取り上げている。

過去の出題例

〈2026年度〉

課題資料：『生成AIサービス利用経験(国別)』『生成AI・AIの利用意向(日本)』『AI利用リスクに関する考え方(日本)』

課題：日本における生成AI・AIの利用意向には、どのような特徴があるか、資料から読み取りなさい。また、資料に示されている項目のうち、あなたがAIを利用する際にリスクだと思うものはどれか、理由を示しながら述べなさい。さらに、生成AIをどのように活用すれば有意義だと考えるか具体例を示しながら述べなさい。活用におけるリスクとその対策についても言及すること。

〈2025年度〉

課題資料：『2014年～2022年の全国の書店の店舗数と、売り場面積別の内訳の推移』『都道府県の中に「書店ゼロ」の自治体が占める割合』『全国の市・町・村それぞれの「書店ゼロ」の自治体数』『2014年と2022年の出版物の総販売額と、商品の種類別の内訳』『2018年～2022年の紙書籍の販売ルート別の販売額の推移』

課題：近年、自治体の中に書店が1店舗も存在しない「書店ゼロ」の自治体が増えている。資料から書店数の推移の傾向と書店の経営が厳しくなっている理由を読み取りなさい。また、「書店ゼロ」の自治体が増えることによって生じる社会的問題と、政府が税金を使って書店を支援することのデメリットを考えて述べなさい。

〈2024年度〉

課題資料：『2023年3～7月の月別のマスク着用率』『2023年7月時点での20～60代の年代別のマスク着用率』『2020年8月時点での、マスクの着用に関する各国の指針』『新型コロナウイルス感染症が拡大する前のパリと東京の様子の写真』

課題：新型コロナウイルス感染症に対し、日本でのマスク着用率が年代別に異なることと各国の対応に違いがあること、それぞれの理由を説明しなさい。また、新型コロナウイルス感染症の流行によって、私たちの社会や生活様式に起こった変化の一つあげ、その変化の良い点と悪い点について述べなさい。

2. グループ面接（1グループ受験生5～8名・30分程度）

与えられた課題（テーマ）に関して、グループディスカッションをする。

「積極性」「協調性」「コミュニケーション能力」を見る。

過去のテーマ

〈2026年度〉「少子化」によって起こりうる社会の変化とその対策について

〈2025年度〉「食品ロス」を減らすための政府の対策と、家庭・学校・生活の中での対策について

〈2024年度〉日本が世界に誇れること

3. 個人面接（受験生1名／面接官2～3名・15分程度）

出願時に提出された「自己PR」に基づき質問する。

※質問内容は一般入試の個人面接を参照してください。

一般入学試験について

- 集合 2月12日（金）午前8時40分
- 試験 午前：国語（60分100点） 9：00～10：00
英語（60分100点） 10：15～11：15
数学（60分100点） 11：30～12：30

※過去3カ年分の入試問題がホームページに掲載されています。

午後：個人面接 13：30～

1. 国語 「評論」「詩」「小説」

- ・「詩」を除いて、記号問題・抜き出し問題が多い。
- ・本文を正確に把握しているかどうかを見る問題。

2. 英語 「リスニング」「リーディング」「ライティング」

- ・リスニングは聴き取るだけでなく、正確に答を書く力も必要。日頃から英語に耳を慣らしておくこと。学校説明会で過去問を試聴することが可能。

出題形式 ①文章を聞いて質問に答える。表や図が与えられることもある。
②対話を聞いて質問に答える（英検のリスニング問題に類似）。
③単語の定義を聞いて正しい単語を選ぶ。

- ・リーディング（長文2題）は、物語文・説明文などが出題される。読解問題や内容把握問題が中心となるため、まとまった内容の長文に慣れておくこと。
- ・ライティングは、中学校で習う基本的な文法事項や語法などをしっかり身につけ、正確な文構造の英文を論理的に書けるようにしておくこと。

出題形式 ①日本文の一部を英語にする。
②並べ換え問題。
③自由英作文→2025年度入試より変更あり。

- ・ライティングの自由英作文は自分の意見を述べる形式に代えて、様々な場面で論理的な英文を展開する形式とする。（例：スピーチ・手紙・メール etc.）

3. 数学 「式の計算」「方程式」「関数」「図形」「総合問題」

- ・教科書をしっかり理解していること、基本事項をしっかりとおさえておくことが大事。
- ・総合問題にも対応できるよう練習しておくことよい。
- ・問題文の最後に「式または考え方も記入せよ」と指示されているものについては、途中式なども採点の対象となる。

4. 個人面接 受験生1名／面接官2～3名・10分程度

- ・当日、試験の後に記入・提出してもらう「面接用資料」に基づき質問する。
- ・質問内容 ①志望動機
②将来の進路
③中学時代の活動
④自分のセールス・ポイント 等

〈推薦入学試験についてのQ & A〉

Q 1 : 中学校の教師との間で行われる「事前相談」「入試相談」などがありますか？

ありません。書類審査と当日の作文、面接で合否を判断します。

Q 2 : 調査書の内申成績は、どの程度合格判定に影響を与えますか？

内申成績に関しては、出願基準の成績をクリアしていれば、学校間の格差が大きいことを考慮して参考程度とし、大きく合否に影響することはありません。

Q 3 : 自己PRに書く内容には、基準がありますか？

ありません。英検などの資格や運動部などでの県大会何位ということだけでなく、中学時代に主体的に取り組んだことを書いてください。学校外のことでかまいません。

Q 4 : 作文試験の為に、どのような準備をしておけばいいですか？

課題は、グラフや図表を読み取る能力や社会的問題に関することになるので、日頃から、そのようなことに関心を持ち、論理だった文章を書く練習をしておいてください。

Q 5 : 推薦入試と一般入試の両方を受験した場合の優遇措置には、どのようなことがありますか？

推薦入試を受験しているということから、成城学園が第一希望であるということが明らかなので、一般入試の合否に関してボーダーのところで考慮をします。また、一般入試の受験料が、一万円（通常は三万円）となります。

〈一般入学試験についてのQ & A〉

Q 1 : 調査書はどの程度合格判定に影響を与えますか？

参考程度の扱いであり、内申を点数化して合計点に加えたりすることはしていません。

Q 2 : 補欠合格はどのように発表されますか？

合格発表のときに補欠合格候補者も合わせて発表します。

Q 3 : 高校入学者の男女比率はどのくらいですか？

年によって違いますが、女子の方が多いのが現状です。

入学後、在校生の男女比率は男子40 に対し、女子60 くらいの割合です。

Q 4 : 合格判定の際、科目ごとに最低基準点を設けていますか？

特に設けてはいません。3 科目の合計点に面接の結果を加え、総合的に判定します。

Q 5 : 聴覚に障害があり、英語のリスニングテストが心配です。

事前に申し出ていただければ別室で受験できるように配慮します。

Q 6 : 帰国生徒の合格枠はありますか？

特に設けてはいません。他の受験生と同じ学科試験、面接を受けることになります。

〈学校生活についてのQ & A〉

Q 1 : 受験入学者はどのようにクラス分けされますか？

均等（1 クラス 10 名弱）にクラス分けをしており、特別に集めることはしていませんが、3 月にフレッシュマンオリエンテーションを行い、学校の様子を事前に知ってもらう機会を設けています。

Q 2 : 在学中にクラス替えはありますか？

1 年修了後にクラス替えを行います。

Q 3 : 自転車通学はできますか？

通学路と通学時間から判断し（学校から 3km 圏内が目安）、危険度が少ないと思われる生徒には自転車保険に加入することを条件に、許可しています。

Q 4 : 携帯電話・スマートフォンの持ち込みは許可されていますか？

携帯電話・スマートフォンを学校に持ってくることは禁止していません。しかし、校内では電源を切り、使用しないことを約束としています。